# 遺伝情報制御学研究室

### Gene Regulation

准教授 廣瀬 豊 Yutaka Hirose 助 教 田中 亜紀 Aki Tanaka

#### ◆ 原 著

 Akichika S, Hirano S, Shichino Y, Suzuki T, Nishimasu H, Ishitani R, Sugita A, Hirose Y, Iwasaki S, Nureki O, Suzuki T. Cap-specific terminal N<sup>6</sup>-methylation of RNA by an RNA polymerase II -associated methyltransferase. Science. 2018. in press. DOI: 10.1126/science.aav0080.

#### ◆ 学会報告

- 1) Harako S\*, Hayasi H, Tanzawa M, Fujita C, Iida S, Tanaka A, Hirose Y, Ohkuma Y. Functional analysis of the kinase module of human Mediator complex using a baculovirus-insect cell expression system. The Third International Symposium on Toyama-Asia-Africa Pharmaceutical Network; 2018 Sep 10-12; Toyama.
- 2) 杉田愛\*, 伊藤志帆, 柳澤奈月, 石黒尋保, 佐藤崇之, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化 CTD 結合因子 PCIF1 による遺伝子発現調節機構の解明. 日本薬学会第 138 年会; 2018 Mar 25-28; 金沢.
- 3) 平山翼\*\*,田中亜紀,福岡瑞希,廣瀬豊,大熊芳明.基本転写因子による転写開始から伸長への移行の制御機構解析.日本薬学会第138年会;2018 Mar 25-28;金沢.
- 4) 原子空\*, 林裕人, 藤田智陽, 飯田智, 廣瀬豊, 大熊芳明. 試験管内再構成系を用いたヒトメディエーター複合体 Kinase モジュールの機能解析. 日本薬学会第138年会; 2018 Mar 25-28; 金沢.
- 5) 田中亜紀,山田佑里香,小林聡子,廣瀬豊,大熊芳明.基本転写因子 TFIIE とクロマチン構造変換複合体による転写制御機構.日本薬学会第138年会;2018 Mar 25-28;金沢.
- 6) 廣瀬豊,和仁翔太郎,加藤ありさ,加納未由希,石黒尋保,杉田愛,田渕圭章,大熊芳明.ユビキチン様ドメインを有する Pol II-CTD 脱リン酸化酵素による遺伝子発現制御.日本薬学会第138年会;2018 Mar 25-28;金沢.
- 7) 平山翼\*\*, 依田ちづる, 田中亜紀, 廣瀬豊, 大熊芳明. 転写伸長因子 DSIF の Pol II へのリクルートにおける Spt5 の酸性領域と p62 の関与の検討. 日本生化学会北陸支部第 36 回大会; 2018 Jun 2; 福井.
- 8) 伊藤志帆\*, 杉田愛, 柳澤奈月, 石黒尋保, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化 CTD 結合因子 PCIF1 による遺伝子発現調節機構. 日本生化学会北陸支部第36回大会; 2018 Jun 2; 福井.
- 9) 原子空\*, 丹澤円, 林裕人, 藤田智陽, 飯田智, 田中亜紀, 廣瀬豊, 大熊芳明. 試験管内再構成系を用いたヒト メディエーター複合体 Kinase モジュールの機能解析. 日本生化学会北陸支部第36回大会; 2018 Jun 2; 福井.
- 10) 伊藤志帆\*, 杉田愛, 石黒尋保, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化 CTD 結合因子 PCIF1 による遺伝子発現調 節. 第 20 回日本 RNA 学会年会; 2018 Jul 9-11; 大阪.
- 11) 竹田深雪\*\*, 京角啓太, 寺田公介, 畑山光, 大熊芳明, 廣瀬豊. 転写と共役した選択的ポリ(A)付加調節の分子機構. 第20回日本 RNA 学会年会; 2018 Jul 9-11; 大阪.
- 12) 車奏一郎\*\*,和仁翔太郎,加藤ありさ,加納未由希,石黒尋保,杉田愛,田渕圭章,大熊芳明,廣瀬豊.ユビキチン様ドメインを有する新規脱リン酸化酵素 UBLCP1 によるサイクリン E1 遺伝子の発現制御機構の解析.日本薬学会北陸支部第130回例会;2018 Nov 18;富山.
- 13) 依田ちづる\*\*, 平山翼, 田中亜紀, 廣瀬豊, 大熊芳明. 転写伸長因子 DSIF の Pol II へのリクルートにおける Spt5 酸性領域と TFIIH p62 の関与の検討. 日本薬学会北陸支部第 130 回例会; 2018 Nov 18; 富山.
- 14) 加藤ありさ\*\*, 和仁翔太郎, 加納未由希, 石黒尋保, 杉田愛, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. ユビキチン様ドメインを有する Pol II-CTD 脱リン酸化酵素による遺伝子発現制御. 第41回日本分子生物学会年会;2018 Nov 28-30;横浜.
- 15) 伊藤志帆\*, 杉田愛, 柳澤奈月, 石黒尋保, 佐藤崇之, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化 CTD 結合因子 PCIF1 による遺伝子発現調節. 第41回日本分子生物学会年会; 2018 Nov 28-30; 横浜.
- 16) 廣瀬豊, 竹田深雪, 京角啓太, 寺田公介, 畑山光, 大熊芳明. 転写と共役した選択的ポリ(A)付加調節機構. 第 41 回日本分子生物学会年会; 2018 Nov 28-30; 横浜.

## ◆ その他

- 1) 伊藤志帆\*, 杉田愛, 柳澤奈月, 石黒尋保, 佐藤崇之, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化 CTD 結合因子 PCIF1 による遺伝子発現調節. 先端モデル動物支援プラットフォーム 若手支援技術講習会; 2018 Sep 6-8; 蓼科.
- 2) 伊藤志帆\*. リン酸化 CTD 結合因子 PCIF1 による遺伝子発現調節. Toyama Academic GALA 2018; 2018 Sep 14; Toyama.
- 3) 竹田深雪\*\*. 転写と共役した選択的ポリ(A)付加調節の分子機構. 第6回富山 RNA 倶楽部; 2018 Sep 18; 富山.
- 4) 前田将大\*\*,藤田智陽,安倍光姫,山崎愛実,深澤力也,廣瀬豊,大熊芳明.メディエーター複合体 Kinase モジュール構成サブユニット CDK8/19 の新規結合因子の同定.第5回北陸エピジェネティクス研究会;2018 Dec 4-5;富山.